

主体的・対話的な書く活動の創造
～個への徹底的な支援を通して～

1. 設定理由

本学級の子どもたちは、袖ヶ浦市立平岡小学校幽谷分校の3年生4人である。幽谷分校では少人数であることを活かし、全校で図書館を使った調べる学習コンクールにとりくんでいる。ここ数年では、毎年市の審査で優秀賞・優良賞等を受賞し全国審査に進み、全国でも優良賞や奨励賞を受賞している。

子どもたちは、毎年この調べ学習にとりくんでいることから、図書資料を使って調べることは慣れているが、それをコンパクトにまとめる経験は少ない。また、物語の登場人物像や話の要旨を短文で書き出せない等、自分の思いを短い言葉で端的に表現することを苦手としている。さらに、国語の授業では、自分たちの作品を作り上げるという出版学習をあまり経験できていない。そのため、今年度は様々な出版学習を経験させたいと考えた。

そこで、本単元では10月末のキッザニアへの校外学習に向けて、自分の将来の夢と関連した体験してみたい職業を決め、その職業について調べ、リーフレットにまとめて発信するという言語活動を行う場を設定した。目次や索引を活用して自分の調べたいことに合う資料を集め取材したり、情報の取捨選択を行い、資料の必要な部分だけを引用してリーフレットという形に書き換えたりできるように力をつさせたいと考え、本主題を設定した。

2. 研究仮説

- ・学習のゴールをはっきりさせて、一人ひとりに徹底的に支援することで、子どもたちは主体的にとりくみ、学びを充実させることができるだろう。
- ・たくさんの人との交流を図ることで、子どもたちは対話的に学習するだろう。

3. 研究内容

「わたしのゆめ」をリーフレットで紹介しよう

- ①学習の見通しをもたせる ②相互の交流 ③徹底的な個別支援

4. 結論

- 一人ひとりの課題に対して個別支援をしてきたので、完成した作品からも学びが充実したことがわかった。個への支援が大事であることを改めて感じた。
- 自分の知りたいことを十分に調べることができたので、学習が進むにつれて子どもたちが主体的にとりくむ姿がみられた。
- 作品をつくるなかで、取材の段階から教員や地域の人との対話による交流は上手く行うことができた。

1. 研究主題

主体的・対話的な書く活動の創造
～個への徹底的な支援を通して～

2. 本校・本学級の子どもたちの実態

(1) 幽谷分校の実態

本学級の子どもたちは、袖ヶ浦市立平岡小学校幽谷分校の3年生4人である。分校では1～4年生が通学しており、5年生からは平岡小学校（本校）へ通うこととなる。幽谷分校では4年前から小規模特認校制度を設けており、全校児童11人中5人は学区外から通っている。

今年度は4年生がいらないため、3年生の子どもたちが中心となって日々の学校生活や行事をリードしている。低学年の子どもたちに優しく声をかけたり、教えてあげたりしている姿がみられている。

(2) 学習についての実態

幽谷分校では少人数であることを活かし、全校で図書館を使った調べる学習コンクールにとりくんでいる。ここ数年では、毎年市の審査で優秀賞・優良賞等を受賞し全国審査に進み、全国でも優良賞や奨励賞を受賞している。

本学級の子どもたちは、調べ学習には積極的にとりくんでいるが、日々の授業のなかでは、作品を作り上げるという出版学習をあまり経験してきていない。そのため、今年度は様々な出版学習を経験させたいと考えた。

『聞き取りクイズ』をしようでは、自分の通学路に関するクイズづくりを、「白い花びら」では続き物語を、「めだか」では、めだかの体の不思議調べを、「生き物のとくちょうをくらべて書こう」では、理科と関連して昆虫の特徴を比べ、「のらねこ」では学習のまとめに、物語から感じ取った作品の心をポスターにしてまとめる学習を行ってきた。これらの学習活動により、子どもたちは国語科に対する学習意欲が上がり、楽しみながら出版学習にとりくむことができた。また、その他の学習でも課題に応じて調べたり書いたりする力をつけてきた。

しかし、物語の登場人物像や話の要旨を短文で書き出せない等、自分の思いを短い言葉で端的に表現することは、まだ苦手としている。また、図書資料を使って調べることには慣れているが、それをコンパクトにまとめる経験も少ない。

3. 主題設定の理由

子どもたちの実態を踏まえ、本単元では10月末のキッザニアへの校外学習に向けて、自分の将来の夢と関連した体験してみたい職業を決め、その職業について調べ、リーフレットにまとめて発信するという言語活動を行う場を設定した。目次や索引を活用して自分の調べたいことに合う資料を集め取材したり、情報の取捨選択を行い資料の必要な部分だけを引用してリーフレットという形に書き換えたりできる力をつけさせたいと考

えた。

「リーフレット」という形式を選んだのは、ページ数や文字数が限られた1枚の紙に調べたことをコンパクトにまとめるという経験をさせたかったからである。このリーフレットづくりを手段として、資料を読む力、必要なことを抜き出し要旨をまとめる力など、様々な力を身につけさせることを目標とする。また、常に目的意識と相手意識を持たせ、伝えたいことに合わせてリーフレットの構成も自分で考えさせた。

子どもたちの目的としては、「調べた職業を友達に紹介し、自分の将来の夢をわかってもらうこと」「調べた職業をキッザニアでみんなで体験する」こととした。

リーフレットという限られたスペースにどのような事柄を取材し、どのように書くか構成を考え、友達に伝えるという場を設定し、一人ひとりへの個別支援を充分に行う。

この職業を調べる活動を通して、キャリアプランニングの第一歩にもしたい。

4. 研究仮説

- ・学習のゴールをはっきりさせて、一人ひとりに徹底的に支援することで、子どもたちは主体的にとりくみ、学びを充実させることができるだろう。
- ・たくさんの人との交流を図ることで、子どもたちは対話的に学習するだろう。

ここでいう主体的とは、①学習の見通しをもち、意欲を持って進んで学習にとりくむこと②課題を解決するために自分なりの考えや方法で学習にとりくむこと、とする。

また対話的とは、学習活動のなかで様々な相手と対話し交流していくことで考えを深めること、とする。

5. 研究内容 「わたしのゆめ」をリーフレットで紹介しよう

(1) 手立て

本単元の学習では、三つの手立てを講じる。

①学習の見通しをもたせる〈教員のモデル提示〉

単元のはじめにモデルを提示する。学習のゴールを示し、子どもたちの意欲を高めさせたり、見通しをもたせたりする。また、モデルは全員がとりくめるようなもの(B)と、少しレベルを上げたもの(A)の2パターンを用意しておき、子どもたちの実態によって選べるようにしておく。(資料1～2)

②相互の交流

授業や日常のなかで、話をするによって交流させる。お互いの取材の様子や下書き、リーフレットを見合うことで参考にさせ、質を高めさせる。

交流の相手としては、①教員②地域の人③子どもどうしとする。

③徹底的な個別支援

子どもたち一人ひとりに学習計画を立てさせる。子どもたちの進度に合わせた指導をするため、全体指導よりも一対一の個別支援を中心とする。そのためにワークシートを活用して、個への指導の時間を確保する。市読書指導員と連携して指導に当たり、

個別指導を通して、情報の収集や選択、文章の書き方やまとめ方など、個の質を上げられるように支援していく。

(2) 指導計画(全11時間:国語10、総合的な学習の時間1)

次	時	主な学習内容と活動(○)	指導上の留意点(・) 評価(☆)
一 単 元 に つ い て 知 る	1	(総合的な学習の時間1) ○キッザニアの紹介 体験してみたい職業を決める。 ○教員のモデルの提示 リーフレットにまとめるという学習のゴールを示し、見通しを持つ。	・どんな職業体験ができるか、キッザニアの職業一覧から知る。 ・紹介する職業を決め、選んだ理由をはっきりと言う。 ・単元の目的をもたせる。 ☆意欲的にとりくもうとしているか。 ・児童がすぐに手に取れるように、職業の図書資料やさまざまなリーフレットを教室に置いておく。(並行読書)
	2	(国語) ○学習計画を立てる。	・取材や構成、リーフレットづくりに何時間かかるか、おおまかな目安を立てさせる。
二 取 材 を す る	3	○取材をする。	・自分の活動をメタ認知させる。 ・一人ひとりの進捗や内容に沿って、読書指導員と一緒に個別指導に当たる。 ☆自分のねらいに沿って、取材ができているか。 ・資料の読み方や取材の仕方を個別に指導していく。
	6	○授業のはじめにはその時間のめあてを、おわりには振り返りをする。	
三 リ ー フ レ ッ ト づ く り	7	○リーフレットの構成を考える。 簡単な下書きづくり。 ○めあてと振り返り	・お互いに交流し合いながら、構成を考えさせる。 ☆自分なりの思いをもって構成を考えることができる。
	8	○リーフレットづくりをする。 ○めあてと振り返り	・下書きや取材をしたことをもとに、制作をさせる。 ・読書指導員と一緒に個別指導に当たる。 ☆調べてきたメモを活用して制作しているか。
四 交 流	11	○リーフレットを読み合い、交流する。自分が書いたリーフレットを友だちと見せ合い意見交換を行う。	☆互いの構成の良さや内容の良さに気付くことができる。

(3) 指導の実際

〈第一次〉単元について知る

①キッザニアの紹介

子どもたちの将来になりたい職業を尋ね、その職業を体験できる場所“キッザニア”に校外学習で行くことを伝えた。(資料1 2)そこに向けて、自分の将来の夢と関連した体験してみたい職業を決め、その職業について調べ、リーフレットにまとめて発信する学習を行うことを伝えた。「調べた職業を友だちに紹介し、自分の将来の夢をわかってもらうこと」「調べた職業をキッザニアでみんなで体験するということ」を子どもたちの目的とした。

②教員のモデル提示(資料1～2)

学習のゴールがわかるように、教員のモデルを提示し、子どもたちに学習のおおまかなイメージをもたせることができた。また、モデルの提示により、子どもたちの意欲が高まった。ある子どもは、早速その週末に“自分の家族紹介”をテーマにリーフレットを作ってきた。このことから、出版学習への期待が高まっていることが伺える。

③子どもたちの調べる職業について

A児：サッカー選手 B児：獣医 C児：獣医 D児：歯医者

子どもたちの選んだ職業をみると、自分の身近な環境にあるものだということがわかった。A児はサッカークラブに通い、サッカー選手を目指している。B児は自身の経験の中で、飼っている猫が病気になり獣医にかかったことから、獣医という職業に興味を持った。C児は家業で牧場を営んでおり、毎日獣医が出入りしている。獣医の仕事を見ているうちに、その職業に憧れた。D児は歯医者に通っている。自身の経験から歯を治療する歯科医に興味を持った。

子どもたちは将来の夢の職業について、それぞれ思いをもってはいるが、どんな仕事をしているのか、どうしたらなれるのかなど詳しいことは把握していない。このリーフレットづくりを通して、自分の将来の夢である職業について詳しく知る機会にもしたい。

〈第二次〉取材をする

①学習計画を立てる

単元のはじめに、一人ひとりに学習計画を立てさせた。(ワークシート①：資料3)

取材・構成・リーフレットづくりという流れがあることを伝え、何を何時間かけて行うのか考えさせた。出版学習の経験があまりないため、計画を立てることで単元の見通しをもたせた。

また、どんな取材の方法があるか問うと、本やインターネットの他に、インタビュー、電話、観察という意見が出た。様々な方法で調べられることを確認した。

学習計画（教室掲示）

今日学習内容	
1. 理由を言う	理由を言う
2. 取材をする	本が読める かんさつする インタビュー など
3. 感想を述べる	下書き
4. リーフレットづくり	リーフレットづくり
5. 交流	リーフレットの しやうかいをする

全体の学習計画は模造紙に掲示し、自分がどの段階なのか、次は何をするのか、見通しを持たせた。

自分の名前のマグネットを動かして、学習進捗を確認させながら、コマが進むごとに達成感を味わっていたようである。

子どもたちの学習計画

A児

日	月	年	学習内容
1	1	1	理由を言う
2	2	2	取材をする
3	3	3	感想を述べる
4	4	4	リーフレットづくり
5	5	5	交流

B児

日	月	年	学習内容
1	1	1	理由を言う
2	2	2	取材をする
3	3	3	感想を述べる
4	4	4	リーフレットづくり
5	5	5	交流

C児

日	月	年	学習内容
1	1	1	理由を言う
2	2	2	取材をする
3	3	3	感想を述べる
4	4	4	リーフレットづくり
5	5	5	交流

D児

日	月	年	学習内容
1	1	1	理由を言う
2	2	2	取材をする
3	3	3	感想を述べる
4	4	4	リーフレットづくり
5	5	5	交流

②取材をする

取材に入るところから、毎時間この出版学習のめあてやゴールを確認し、目的意識をはっきりさせてから学習に入った。また、授業の始まりにはその時間にどんなことを調べたいのか、どんな活動をするのかを、終わりの時間にはどのようなことが調べられたのか、次の時間にはどんな活動をするのか一人ずつ話をさせて、一時

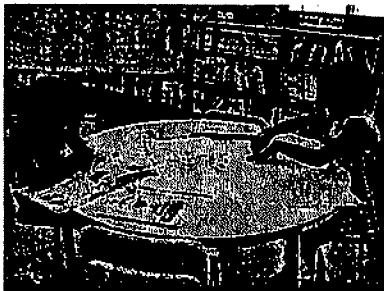
間一時間めあてを持たせたり、振り返りをさせたりした。

自分の考えをメタ認知させるとともに、友だちの考えを聞いて、共感したり参考にしたりと、交流もねらいにして活動を進めた。

子どもたちの調べる職業が決まった時点で、市読書指導員の先生にお願いし、4人の選んだ職業に関連する資料を集めてもらった。袖ヶ浦市の巡回システムを活用して、市内の小中学校や公民館・図書館などから本を取り寄せた。たくさんの職業が一覧になっている図鑑は一人一冊ずつ手に取れるよう数を揃えた。いつでも本を手に取りやすいように、単元に本格的に入る前から教室に本を置いておいたことで、朝の読書の時間や休み時間などを使って本を手取る姿が見られた。また、リーフレットづくりの参考になるようにと、教員のモデルやさまざまなリーフレットも置いておいた。

授業の中では、たくさんの資料を全部読んでいくわけにはいかない。本を読みながら、どんな項目を立てるのか考えさせ、必要な箇所だけ読んでいくよう声をかけた。また、必要なページには付箋を貼らせた。付箋は一人一色ずつ色分けして配布したことで、自分がどの本を読んだのかわかりやすいように手立てを取った。

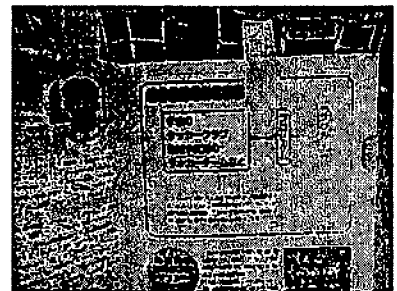
取材の際には、ワークシート②（資料4）を配布した。「本の名前・ページ・メモ」欄を作り、どんなことを調べたのかメモ程度に書かせた。リーフレットの構成を考えるときに、このワークシートがあると整理しやすいと考えた。また、参考文献を書くときにも本の名前やページのメモは必要と考え、活用させた。



（取材の様子）



（ワークシート②の活用）



（付箋の活用）

取材を進めていくと、B児とC児からインタビューを行いたいという意見が出てきた。インタビューを行えるかどうか調べてみると、C児の家に往診に来ている獣医に話を聞くことができることになった。それぞれに質問事項を書き出させると、多くの質問を書いていたので、リーフレットに載せる必要事項のみを質問するように声をかけた。その後、2人で意見を交わしながら、どんな質問をするのか、どんな順番で質問をするのか、どちらから質問するのか、どんな挨拶が必要か、などを話し合っていた。出来上がったところで一緒に確認し、練習をさせた。

インタビューは、獣医の都合上学校に来てもらうことができなかったため、保護者の協力を得て、放課後に診療所へ向かい実施した。



B児とC児の様子を見て、A児とD児もインタビューにとりくんだ。A児は自身の通うサッカーチームのコーチに、D児は歯医者に行った際に担当の歯科医にインタビューを行うことが出来た。

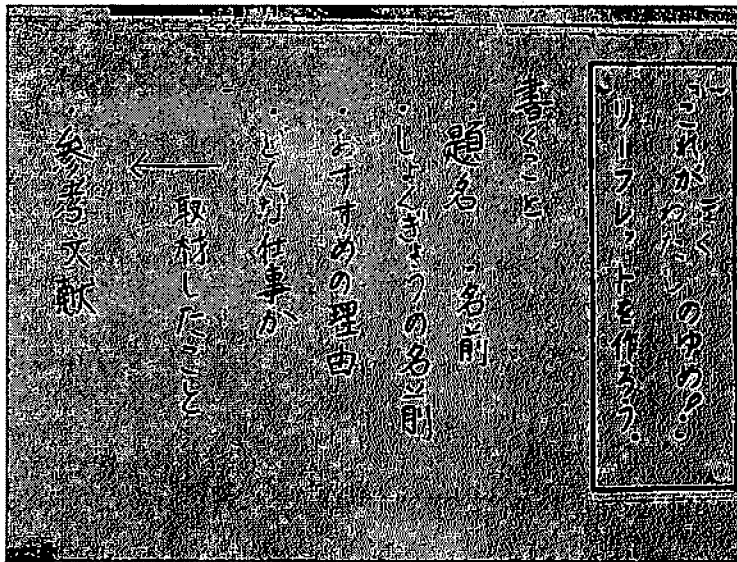
本による取材だけではなく、インタビューで生の話を聞くことができたので、より充

実した取材となった。また、インタビューの際の挨拶や話し方、聞き方などを学ぶ機会にもなった。

〈第三次〉リーフレットづくり

①リーフレットの構成を考える（簡単な下書きづくり）

取材が終わった子どもたちから、構成へ移った。どんなことをリーフレットに書くのか改めて確認するため、全体指導を行った。（ワークシート③：資料5）



- 子どもたちから、
- ・リーフレットの題名
 - ・自分の名前
 - ・職業名
 - ・おすすめの理由
 - ・仕事内容
 - ・取材内容

という意見が出てきた。

これに加えて、資料を活用した場合は、参考文献を書くことを指導した。

（全体指導時の板書）

全体指導後は、それぞれに構成を考えさせた。消書と同じ大きさ（八つ切り）の用紙と小黒板を用意し、好きな方を使って書いて良いことを伝えた。小黒板は八つ切りの大きさではなかったが、構成を考える際に文字を消しやすく修正しやすいと考え用意した。また、子どもたちの見通しが立つように、教員の下書きのモデル（資料6～7）も置いておき、参考にさせた。

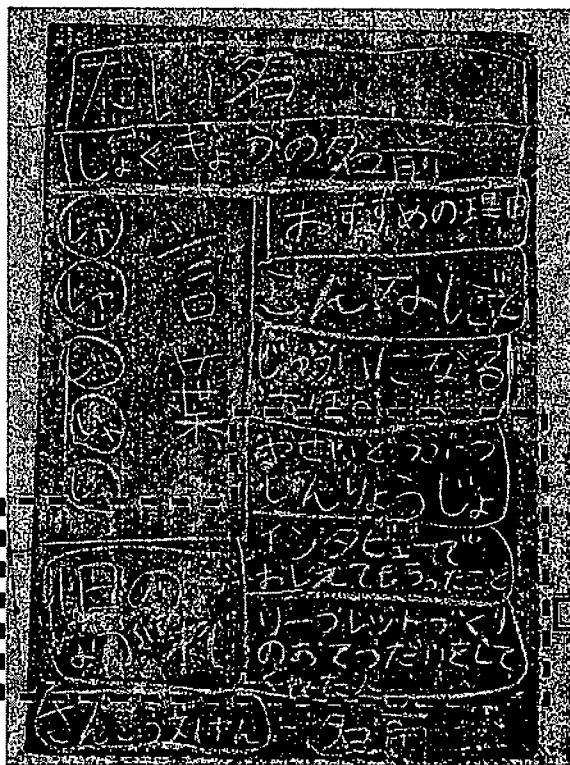
構成の際には、用紙をどのような形式のリーフレットにするのか、自由に考えさせた。少人数のため、一人ひとりに十分に指導ができると考え、子どもたちの好きなように用紙を使わせた。リーフレット型を選んだ子が多く、子どもたちの高い意欲を感じた。

下書きが完成したところで、交流（相互評価）をさせた。どんなところが良いか、もっと良くするためにはどうしたら良いかなど、自由に話をする時間を確保した。しかし、下書きの時点では完成型が見えないため、意見を言い合うことは難しかったようである。また、自分なりの思いをもって構成したものに友だちからアドバイスされるのを好まず、進んで子どもどうしの交流とはならなかった。主に教員との交流により下書きを作成した子どもが多かった。

交流による構成の変容

B 児

交流前



交流後

だいの しゅくぎょうの名前		
しゅ しん	三 口 世 木	おすすめの理由 さんなし事 じゅういになる がほう
		一日の 流れ
じゅういの先生にインタビュー		
じゅういのこと	ちゅうしゃ まじいのこと	

B 児は1枚の用紙に収めることにこだわっていた。試行錯誤した上で、構成を完成させたが、リーフレットに書き始めてみると、スペースの問題に苦勞していた。そこで、「用紙を2枚にしてつなげてみてはどうか」と提案し、再構成した。

また、書きたいことが多いため、順序が一貫性を欠いていた。つながりがある方が見やすいことを伝え、修正した。

野生動物のやくよう

しゅしん		
感想 心 心		
さつえい した人		とった 日 7月7日
絵 (わたしがちゅう 系 (している系))		
さん考文けん		

〈第四次〉交流

より良い作品をつくるために、できた段階までで交流（相互評価）をさせた。「友だちの作品の良いところ、真似してみたいところを見つけよう。」という、視点をもって作品を見合うことができた。

交流によって出てきた意見

- ・字が大きくて見やすい
- ・おすすめの理由から、その職業を“みんなに好きになってもらいたい”という気持ちが伝わった
- ・色の塗り方が上手で見やすい
- ・絵が描いてあって読むのが楽しい
- ・一日の仕事の流れが「何時何分」と時間ごとに詳しく書かれていた。
- ・インタビューで2人分の意見が聞けていて良かった。



それぞれの作品を見合うなかで、友だちの作品の良さを感じたり、比べることで自分の作品の良さを感じたりすることができた。また、自分の作品に取り入れてみたいという意見もあった。この単元のなかで、リーフレットづくり（清書）が一番楽しい！という声もあった。

作品は夏休み中に完成させ、出来上がった作品をもう一度見合った。4人の作品を並べて見比べると、それぞれの違いや良さに気付くことができた。また、こうしたらより良くなるのではというポイントにも着目して交流することができた。（資料8～11）

このリーフレットは、本校の3年生のキッズニアへの校外学習の事前学習に活用してもらう予定である。また、さらなるリーフレットの発信の場を予定している。

今回は国語科でリーフレットづくりを行ったが、他教科でも活用できる場をつくっていきたい。

6. 成果と課題

- 教員のモデル提示により学習のゴールがはっきりし、子どもたちは見通しをもってとくむことができた。
- 一人ひとりの課題に対して個別支援をしてきたので、完成した作品からも学びが充実したことがわかった。個への支援が大事であることを改めて感じた。
- 自分の知りたいことを十分に調べることができたので、学習が進むにつれて子どもたちが主体的にとりくむ姿がみられた。
- 作品をつくるなかで、取材の段階から教員や地域の人との対話による交流は上手く行うことができた。
- 子どもどうしの交流は一人ひとりの思いが強く、上手く行えなかったところもあった。どの段階で、どのような目的で交流させるかが重要である。

資料編

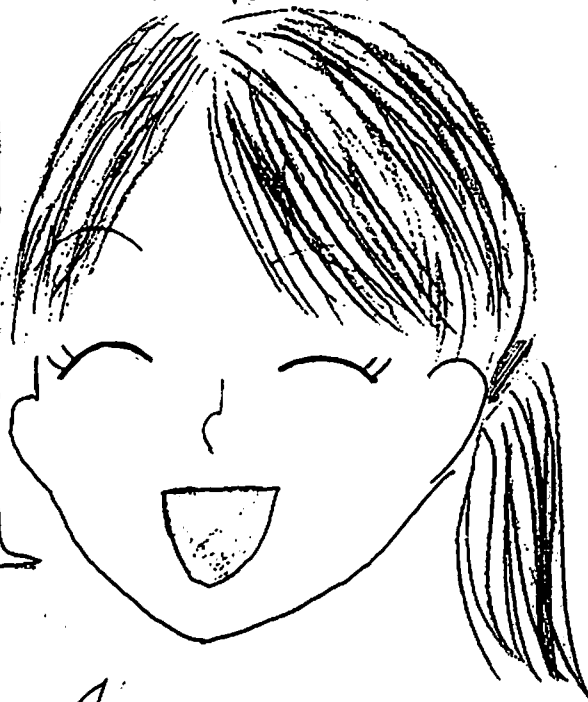
資料1: 教員のモデルB

これがわたしのゆめ!

< 小学校教し >

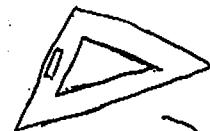
おすすめの理由

「子どもがすき」
これが一番です。
子どもたちの成長を
一人一人見とどけ
られる、すてきな
しゃくぎょうです!



こんな仕事

- ・子どもたちに
べん強を教える
- ・社会のルールを
教える



○やりがい○

じゅぎょうの工夫をだいて、子どもたちが楽しくべん強に取り
くめるようになり、理かいても深まります。「できた!」「わかった!」
というよろこびを一緒に感じられると、とてもうれしいです。

ある一日の様子①

7:30	出きん	15:20	しゃくいん会き
	一日の流れをかくにん	16:30	次の日のじゅぎょうのじゃんび
8:30	じゅぎょう		行事のじゃんび、おたよりづくり
15:00		19:00	り帰たく

さん考文けん

・八巻孝夫「21世紀子ども百科しごと館」株式会社 小学館 2006年1月1日 P.64~P.65 ×ディアル-ム 36=

・夢さがしプロジェクト「親子で楽しむ子どもおは事塾」株式会社 明治書院 2011年6月2日 P.80~P.81 蔵小図書館 362

資料2-1: 教員のモデルA

さん考文けん

・ハ巻孝夫「21世紀こども百科しごと館」
株式会社 小学館 2006年1月1日 P.64~P.65
幽谷分校メディアルーム 362

・夢やがしプロジェクト「親子で楽しむ子どもおは事塾」
株式会社 明治書院 2011年6月2日 P.80~P.81
蔵波小学校図書室 363

・桑原三郎「学習漫画 世界の伝記 福沢諭吉」
株式会社 集英社 1984年10月14日
P.43、P.72、P.80、P.94、P.111、P.120、P.136
幽谷分校メディアルーム 280が9

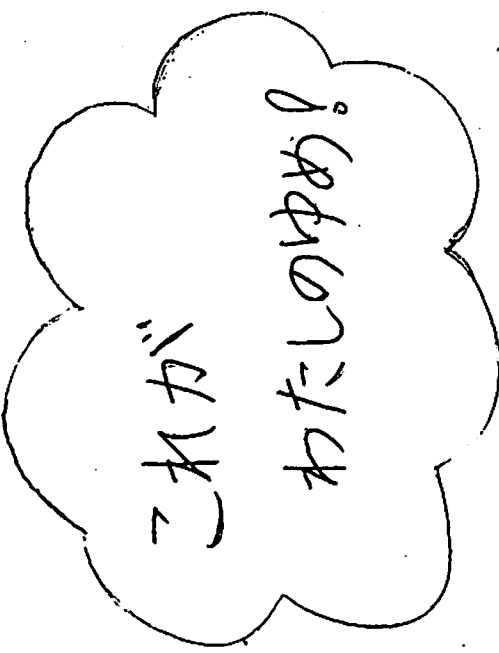
・増田信一「人物を調べる事典
一どの人物をどうや、て調べるかー」
株式会社 リブリオ出版 1995年11月15日
P.287~P.289、P.333~P.336 平岡小学校図書室

・ハ巻孝夫「21世紀子ども人物館」
株式会社 小学館 1993年11月20日
P.192~P.193、P.232~P.233 平岡小学校図書室

インタビューした先生方

N 先生
T 先生
N 先生

3年2組 平野 桜子



< 小学校教し >



有名な先生!

《ふくざわ ゆきち》



(著) 漫画 世界の伝記 福沢諭吉
「天は人の上に人をつくり、
人の下にも人をつくり、

て、ぼくのぎじやつを学ぶ
ため、オランダ語のべん強を
した。自分から何人もの先生
のところへ行って学ばうする。
これから日本は、オランダ
語だけで「はななくえい語も
ひつやうになると気づき、

えい語もべん強する。アメリカやヨーロッパへ行き、
外国の文化にふれて様ざまなことを学ぶ。
学んだことを多くの日本のわか者に伝える
ために、じゃく(けいおひぎじやく)をひらき、
本(学問のすめ)を出版し、ベストセラーとなる。

《夏目 そう石》



(人物) 明治の文豪 (P.287)

東京でい国大でえい文に
入学。えひめけん松山中学校
くまもとけんだいい五高と学校で
教しをする。その後、イギリスに
リヤう学し、イギリス文学をひらきう

帰国してから東京大学やだいい一高と学校で教しを
しながら小せつを書いた。「わがはいはねこである」や
「ぼちゃん」などがひうばんとなり、教しをやめて
作家となる。たくさんさんのすばらしい文学作品をした。

ありがとうございました。

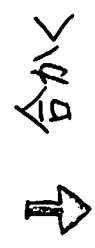
資料2-2：教員のモデルA

教しへの道!!

- ・きめられた大学や短き大学などで教しになるためにひつようなじゃぎょうをうける。
- ・2週間～1か月の間、小学校へ教いくじっしゃうに行く。
- ・教いんめんきょじょうをもらう。



- ・と道ふいけんや学校ごとの教いんさい用いけんをうける。(7月・8月)



次の年の4月から、小学校の教いんとしてはたらく。

どこの小学校へ行くかは、その町の教いく事でしめられんらくがきます!

おすすめ理由
 “子どもがすぎ”この気持ちから教しを
 目ざしました。子どもはたくさんの
 かのうせいをひめています。そんな
 子どもたちに自分がかかわること
 可のうせいを広げろお手伝いを
 したいと思いました。
 子どもたちとすごす毎日は
 いつも新せんでとても
 楽しいです!みなさんに
 おすすめします。



教してこんな仕事

- ・じゃぎょうでかく教科を教える
- ・学校生活での集だん行重のルールを教える
- ・学校内での子どもたちのけんこうや安全をかん理する

先生方にインタビュー

- Q1. なぜ先生になろうと思ったのか
 Q2. 先生になってよかったと思うとき



A1. 母が先生で、楽しそうだったから、なりたいと思いました。
 A2. 「できた!わかった!」と一しに
 よろこんだり、大きくなったすがびを
 見られたときです。

N先生



A1. 父母ともに先生であこがれていたからです。
 A2. 「今日のじゃぎょう、よくわかった!」
 とよろこばれたときです。

T先生



A1. 楽しそうなのは事だと思っただけです。
 A2. 子どもたちが何かでできるよになつたときです。

N先生

3人とも、子どもたちが「できた!」とわかった!と思えたときによりこびを感じてるそうです。
 わたしも、「今日のじゃぎょう、楽しかった!」と言われると、うれしくなります。



資料3：ワークシート①

「これがぼく・わたしのゆめ！ ～大きくなったたら何になるっ～」ワークシート①



平成二十九年 月 日 氏名

単元「これがぼく・わたしのゆめ！ ～大きくなったたら何になるっ～」の見通しをまじり、単元の計画を立てよう。

■単元の「ゴール」

■学習計画

時数	日付	学習内容
1	/	単元の「ゴール」を知り、単元の計画を立てる
2	/	
3	/	
4	/	
5	/	
6	/	
7	/	
8	/	
9	/	

資料4：ワークシート②

「これがぼく・わたしのゆめ！　大きく変わったら何になる？」ワークシート②



平成二十九年　月　日　氏名

工夫して資料を読もう。

- ・ 知りたいところだけを読む。
- ・ 気になったところに付箋を貼りながら読む。
- ・ 大事なところをメモしながら読む。
- ・ 他の本にはどんな本が書かれているのか調べながら読む。

本の名前	ページ	メモ

資料5：ワークシート③

「これがほく・わたしのゆめ！ ～大きくなったら何になるっ～」ワークシート③

平成二十九年 月 日 氏名



リーフレットにはどんなことを書くといいだろうか。

友だちに、そのしゅきょうのじをわかってもらえぬようにリーフレットを描く。

【先生のモデル①】

・おすすめの理由

・こんな仕事

・やりがい

・一日の様子

・参考文献

【先生のモデル②】

- ・
- ・
- ・
- ・参考文献

【自分のリーフレット】

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・

資料6: 教員の下書きモデルB

題名

紹介する理由

こんな仕事

<インタビュー!>

Q1. _____

Q2. _____

名前

先生への道

A1. _____

A2. _____

A1. _____

A2. _____

有名な先生

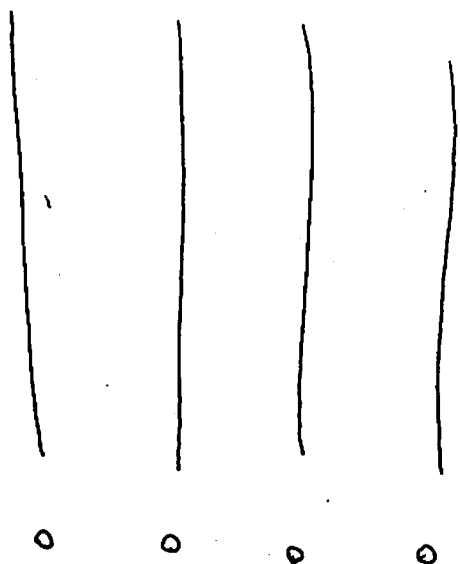
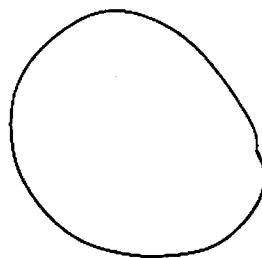
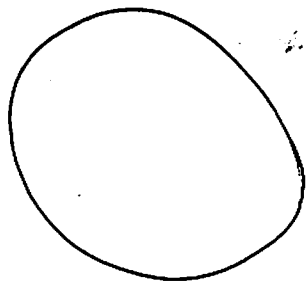
福沢諭吉

夏目漱石

参考文献

資料7-1: 教員の下書きモデルA

有名な先生



他にも

こんな先生がいるよ!

<参考文献>

題名

< 小学校の先生 >

名前

資料7-2:教員の下書きモデルA

先生たちにインタビュー!

Q1、なぜ

Q2、どんなとき

がわがわがしました。

先生になるには...




おすすめ理由

小学校の先生とは...

9

資料8-1: 子どもの作品 A児

ほかにもコナダセ人
手がいろいろ

○×ミ (ビルセロカ)

○シリニ(フェルニ)

○マカはまれ
○ミカ
○三浦知良

○カシロバート
○ニル・ズー

サカセ人の道

サカセ人の道
サカセ人の道

↑
コナダ

サカセ人

12月7日コナダセ人

12月7日

有名なセ人

ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

カニル・サ・タ・サ
カニル・サ・タ・サ

モ・タ・サ・タ・サ
モ・タ・サ・タ・サ

ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

1985年2月5日
1985年2月5日

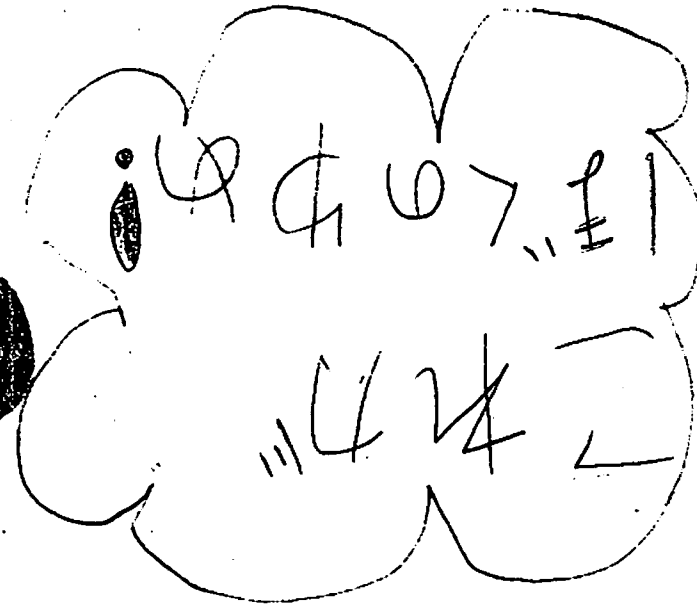
ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

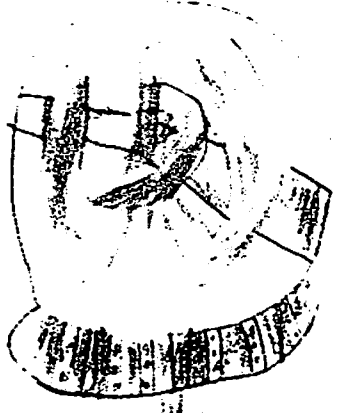
ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

ナイル・タ・サ・ス
ナイル・タ・サ・ス

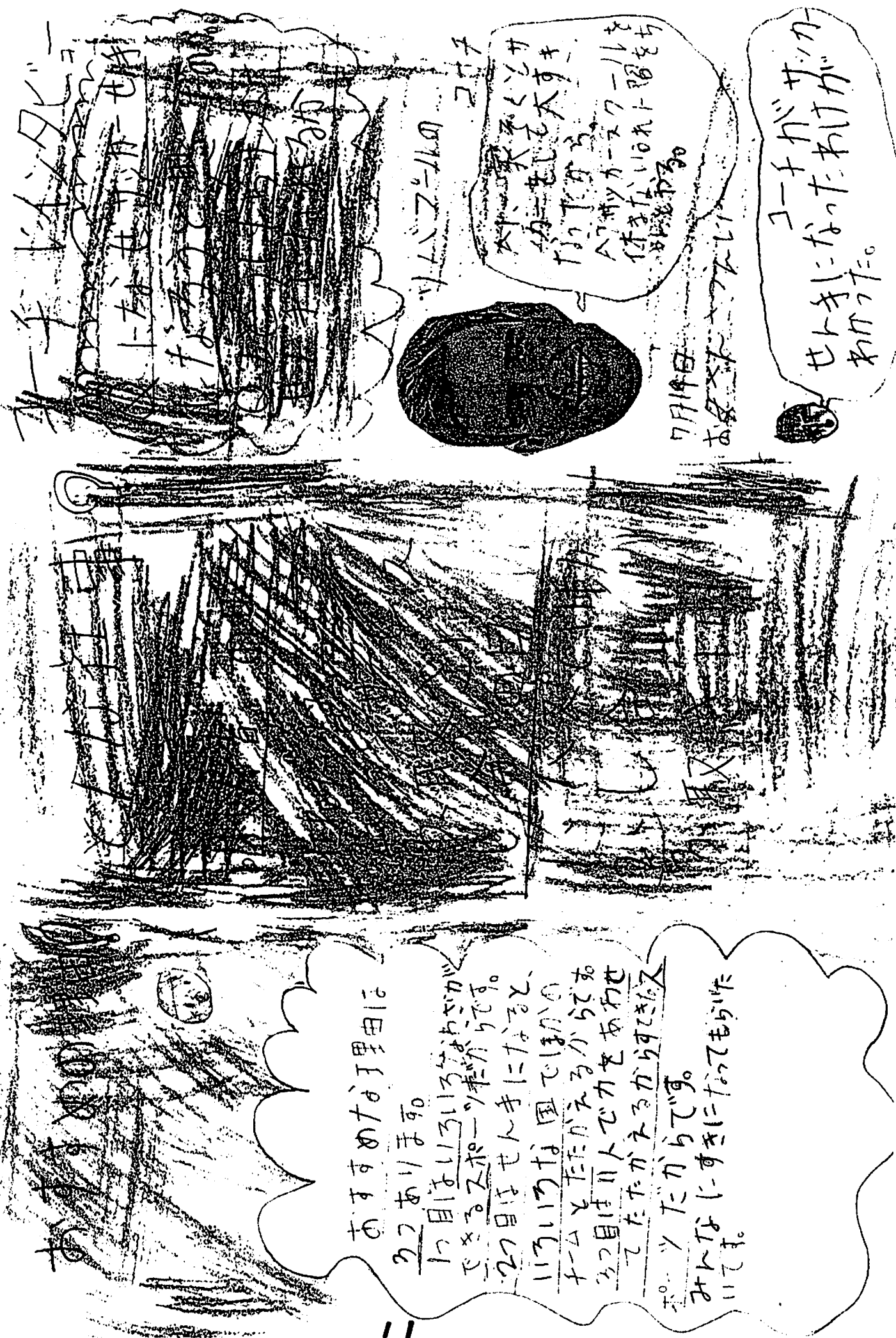


コナダセ人



3年2組

資料8-2：子どもの作品 A児



資料9-1: 子どもの作品 B 児

これがあたしのゆめ

楽しく重カ物のじやう

1日のお仕事
しあわせな一日をすごす

1日の流れ(はま松市重カ物園)
8:30 出さん
8:40 重カ物びやういんの入いん重カ物かんり
9:30 しんらいかんけいづくりとトレーニング
10:00 ししく重カ物の見回り
12:00 お昼休み
13:00 ちりょう
16:00 重カ物びやういんの入いん重カ物かんり
16:50 重カ物カレテ・日し記入
17:10 夕れい
17:15 し事しやうりよう

おすすめ理由

むんなに動物をす
きあてもいながら
こまている動物をす
たすきあてもいながら

じやうのじやう

《じやういになってよかったこと》

- ・のうかの人と、なかよくな
て、牛が元気になっておい
しい野さいがもらえること
- ・びやう気の牛がなやあったとき

さんのお米を食べさ
せてもらてうわてしかうた

《あやうしやのじやう》

- ・牛の大きさやびやう気によて
ちがう。
- ・けっかんにあやうしやをする。

重カ物のじやう

《重カ物のじやう》

- ・もろもろのじやうは近づ
いてちやうせきすることか
きなえたいじやうをするのに

《しんらいかん(かいぎんり)

重カ物とのしんらいかんけい
かきしやうのじやうのけい
かんしんきんやうなる。
じやうけいしやうのじやう
かんしんきんやうなる。
どかしてける。

資料 9-2: 子どもの作品 B 児

野生動物のやくよう やくよう
くすり で使ふこと

・体をきれいにし、

・あづらにまみれた水鳥

「ニヤダ」をくじする。

は、入いんまで「か」たゝへん

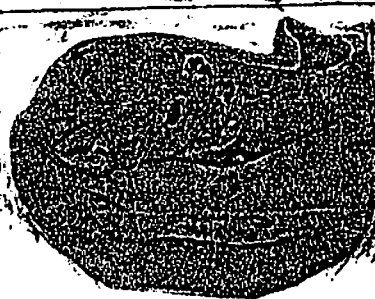
・人間にうつさない

・あぶらをとりのおく

ための大セウチ

2時間かかる。

作きょう



野蠻重方物

ほんりょうじ

P. 36



野生動物

しんきょうじょ

1235

成相
心へ

わたしはこのいらいしをきいて、目の前がくらくなり、
あふきのことがわかりました。
わたしの心をなやまして、おのれにきくことも、
きくこともないから、おのれの会を書きました。このレポート
をみんなに見てもらって、みんなと楽しく生活したいです。

十人考文し十人

竹田津実写真記 野生重力物診療所, 偕成社, 2004年,

P. 36. 37ページ

はま木公市重カ牛物 園 <http://www.hamazoo.net/works/animalDoctor.php>

土反井 宏先「ポプラディア」株式会社ポプラネ土。2002年、122ページ

里野間 佐和子「みんなの仕事10」木未成会社講談社, 2005年, 50
ページ

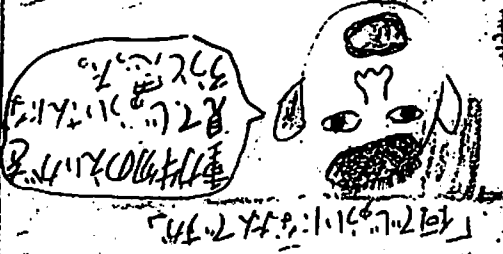


1. 日本銀行
 2. 日本銀行
 3. 日本銀行
 4. 日本銀行

資料10-1: 子どもの作品 C児

カズシムリ先生の話を聞きました。

カズシムリ先生にバレー



えいがかの牛をわした。ス
イロハのあまを食いて
した。

えいがかがわがわが
うたうた。うたうた。
うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

カズシムリ先生の話を聞きました。



えいがかの牛をわした。ス
イロハのあまを食いて
した。

えいがかがわがわが
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

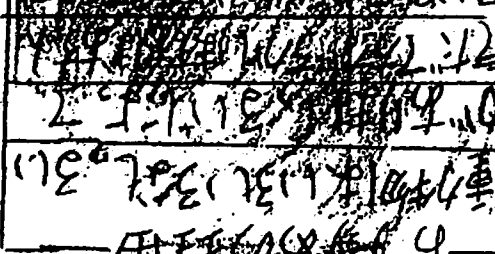
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

カズシムリ先生の話を聞きました。



えいがかの牛をわした。ス
イロハのあまを食いて
した。

えいがかがわがわが
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

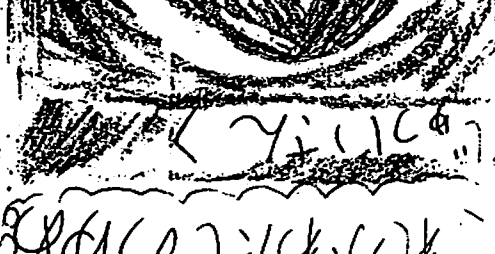
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

カズシムリ先生の話を聞きました。



えいがかの牛をわした。ス
イロハのあまを食いて
した。

えいがかがわがわが
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。
うたうた。うたうた。

資料10-2:子どもの作品(児)

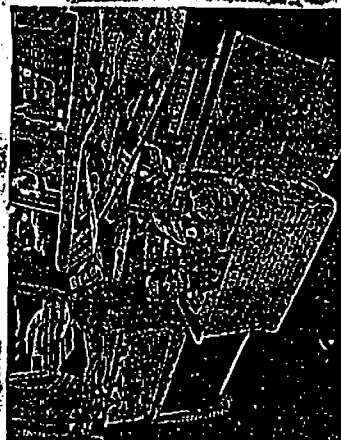
「おはよう」

・動物用のますいのマスク

手じゃつぎ具

「おはよう」

「おはよう」
車の中にもあつたよ



「おはよう」先生がきつたよ

「おはよう」

「おはよう」

「おはよう」

「おはよう」

「おはよう」

「おはよう」



動物がきつたよ

「おはよう」

「おはよう」

「おはよう」

①7時30分きょう

②8時家を出る

③8時30分おひらきにとつたよ

車朝のうさぎで。

④9時入った動物のしんじつ

⑤10時外へ来たよ

⑥12時昼休み、昼食

⑦13時おしゃべり

⑧17時外へ来たよ、動物のしんじつ

⑨18時カルテや書き、などを書く。

⑩19時おひらきを出る

⑪19時おひらき食事とくつしたよ

⑫21時30分べんご

⑬24時読書

⑭1時おひらき

「おはよう」

・平の先生・先生

・さん ういん

「おはよう」先生

7月7日



先生

「おはよう」先生

7月7日おはよう先生



さん、ういん

・小原角子ノ尾田に

「言犬医白市・動物園の飼育係・花屋さん」

・ポップラネ士、2009年、P.4~P.9、P.11、P.14

・坂井宏先生

「ポップラネ士」

・ポップラネ士、2002年、P.122

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

・「おはよう」先生

さん考文 1人

坂井宏光

京都府立医科大学
歯科医師 兼 歯科医師
金成灸臨味検査技師
六ツノラネ士 2012年3月
P4~P7 P12~P13

歯科医師 兼 歯科医師
金成灸臨味検査技師
六ツノラネ士 2012年3月

P4~P7 P12~P13

岡本昇佳 時

愛知大学 国際金融 健康経済
あかね書房, 1996年
P34, P37

支だちが行、ている さいき

さん
しかいじん

さん

しかいじん

平野先生

しか

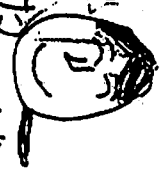
しかいじん 2人 2人

聞いたこと

① 聞いたことか、
聞いたことか、

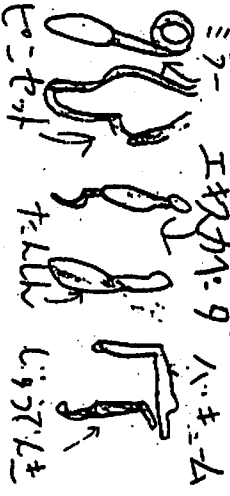
② しかいじん にかいてくれい
こどもは何でか

① 子とものときか
えいじはかあ、え
直してあげようと思
かいてます
② 子とものと会える
かいてます



道具

きんもくせき



感想

はがらをきき、正する
うらやのときに、いじ
させると言周れたの、い
い、どうする、こども
た、い、思、ました。

えいじはの、うらや、は、
ちやうし、を、する、と、あり
れたし、も、に、ちやうし、を、した
た、か、た、の、て、わた、し、も、オ、ム、シ、
さん、に、いた、く、なら、た、し、よう、に
ち、う、を、し、よう、と、思、い、ま、す
しかいじん、は、い、日、何、を、する、か、
こ、ろ、で、い、ん、う、を、する、回、も
やる、と、か、い、か、た、の、て、か、
い、じ、は、い、い、ん、と、い、か、か、
い、ま、し、た、

うらや、を、する、時、の、道、は、
う、も、使、う、と、か、か、わ、り、
ました。

この、リ、ポ、ット、を、作、て
しかい、い、の、こ、と、が、よく、わ、か
りました。
みな、さん、に、も、し、か、い、の
事、を、矢、の、て、い、て、ま、す。

これがい
わたしのや

(しかいじん)

どうして、か、い、を、言、周、れた、か、
いつ、を、は、い、の、ハ、行、く、と、え、し、は、
と、言、わ、れる、事、か、多、い、の、で、え、い、
の、人、の、え、し、は、を、か、し、て、あ、た、い、
が、ら、し、か、い、を、言、周、ま、し、た、

おすすめした理由

えいじは、人、か、え、し、は、の、ま、ま、と、
は、か、い、た、く、な、お、て、か、わ、い、そう、で、ま、
は、お、い、い、い、お、い、い、あ、さん、ま、使、う、
もの、が、す、それ、で、しかい、い、は、その、は、
を、か、し、お、い、ける、す、こ、い、し、事、た、の、で、
みな、さん、に、お、す、め、ま、し、た、

3年2組

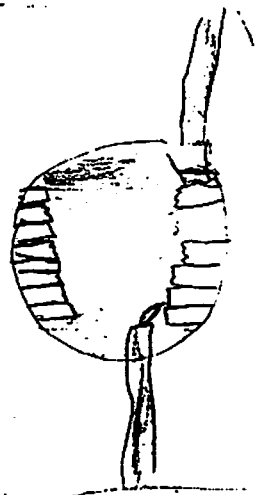
資料 11-2 : 子どもの作品 D 児

どんな仕事
虫は「やじうび」のちりょう
入れは「を」作るし、石を
とりの「く」は「は」の「き」を正
なと「が」主なし事です。

ちりょうのしち
(しちうびう)

ちりょうは、まきとはぐき、はせな
のじょうたい、かみあわせなど
を「周」や、エックヌ系、真
をとりなどして、びょうの
進行の様子を「チュウ」する
ことから始めます。

「やじうび」のちりょうは、じょう
やし石をとり、はみかききき
しとするようにして「する」の
本です。正しいはみかき
つづけることで「は」が引
きまり、じょうがよくなり
ます。



(はたらきで「まき」を正する)
まず、エックヌ系、まき、さつえい
などの「けん」こと「い」か、かん
じの「き」かんをよく聞いて、
から「ちりょう」をいじめます。
ちりょうは、は「か」をあたえて、
し「つ」い「ど」う「さ」せる「う」ち「を」
け「て」行「い」ます。ちりょう「か」あ「わ」
り「う」ち「を」外「す」ま「で」には、何年
あ「り」寺「間」が「か」が「り」ま「す」。
(まき「は」の「ちりょう」)

まき「は」の「場」し「を」か「く」に「ん」
する「時」は、口「の」中「に」小「か」た
の「カ」メ「ラ」を「入」れて「デ」ジ「タ」
ル「写」真「を」と「り」ま「す」。
一「度」まき「は」に「な」る「し」せ「ん」
に「な」ぶ「る」こ「と」は「な」い「の」で、
ちりょう「か」ひ「つ」よう「で」す。

まき「は」が「さ」に「む」ど「く」が「り」
は「の」ね「こ」た「け」か「の」こ「う」
「な」い「よ」う「な」場「合」は「は」を
ぬ「か」ず「な」け「れ」ば「い」け「ま」せ「ん」。
まき「い」の「ちりょう」を「し」て、
の「よ」う「な」道「具」を「使」って「ぬ」ま「す」。

どうしたら「か」い「し」に「な」れ
る「か」
高校「へ」行「く」

↓
し「か」大「学」に「6」年「イ」テ「ク」

↓
し「か」い「し」国「家」い「け」ど「う」け「る」

↓
ぬ「ん」き「ょ」を「取」る

↓
し「か」い「し」

し「か」大「学」を「く」
「6」年「イ」テ「ク」
事「が」わ「が」ま「し」た「い」

し「か」い「し」は「1」日「何」を「な」る「か」
出「き」ん「身」い「た」く

↓
し「ん」り「ょう」の「じ」ん「てい」

↓
午「前」部「の」し「ん」り「ょう」開「始」

↓
昼「食」、休「けい」

↓
午「後」部「の」し「ん」り「ょう」開「始」

↓
夕「方」の休「けい」

↓
夜「部」のし「ん」り「ょう」開「始」

↓
し「ん」り「ょう」系「冬」り「ょう」

休「けい」も「あ」る「し」
い「け」れ「ど」し「ん」り「ょう」
が「3」回「あ」る「し」
の「か」わ「が」い「し」
ま「し」た「い」。



資料12

キッズニア職業一覧 キッズニアホームページより

- | | | |
|-------------------------|-------------------------------|-------------------|
| 01. 飛行機 | 21. 警察署 | 42. サラダショップ |
| 02. ハンバーガーショップ | 22. 裁判所 | 43. 病院(出口) |
| 03. パナナハウス | 23. coming soon | 44. 商店街花屋 |
| 04. エコショップ | 24. 運転免許試験場 | 45. 商店街はんに屋 |
| 05. イベントスペース1 | 25. レンタカー | 46. 商店街画材屋 |
| 06. 料理スタジオ | 26. カーライフサポートセンター | 47. コールセンター |
| 07. 食品開発センター | 27. ガソリンスタンド | 48. 銀行 |
| 08. ディレクサードサービスセンター | 29. おしごと相談センター | 49. 宅配センター |
| 09. お菓子工場 | 30. ビューティーサロン | 50. 警備センター |
| 10. 科学研究所 | 31. エネルギー会社 | 51. 酒販署 |
| 11. ベーカリー | 32. 歯科医院 | 52. 地下鉄 |
| 12. イベントスペース2 | 33. クライミングビルディング/
キーメンテナンス | ㊦ アール・エフ・ワン (RF1) |
| 13. 劇場 | 34. クライミングビルディング/
クライミング | ㊧ モスバーガー |
| 14. バレード/ウエディングヤレ王
ニ | 35. 観光バス | ㊨ シェウエッセン |
| 15. ソフトクリームショップ | 36. デパート | ㊩ トイレ |
| 16. 石けん工場 | 37. 電子マネーセンター | ㊪ 多目的トイレ |
| 17. マジックスタジオ | 38. coming soon | ㊫ 水飲み場 |
| 18. ドザショップ | 39. トラベルセンター | ㊬ 救護室 |
| 19. ソーセージ工場 | 40. オープンスペース | ㊭ キッソ専用 ATM |
| 20. 住宅建築現場 | 41. 新聞社 | ㊮ ロッカー |
| | | ㊯ インフォメーションデスク |
| | | ㊰ 非常口 |
| | | ㊱ 階段 |
| | | ㊲ エレベーター |
| 71. ラジオ局 | 83. 動物病院 | ㊳ ディザラエクスプレス |
| 72. サッカースタジアム | 84. 出版社 | ㊴ トイレ |
| 73. 絵の具屋 | 85. ミルクハウス | ㊵ 女性用トイレ |
| 74. 鉛筆工場 | 86. 証券会社 | ㊶ キッソ専用 ATM |
| 76. メガネショップ | 87. CMスタジオ | ㊷ 保護者ラウンジ |
| 81. 印刷工場 | 88. 街時計 | ㊸ 非常口 |
| 82. 発明工場 | 89. 病院 | ㊹ 階段 |
| | 90. スポーツクラブ | ㊺ エレベーター |
| | | ㊻ 授乳室 |